

不適合情報

2025年1月14日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	原子炉冷却材浄化系ろ過脱塩器(B)出口導電率指示計に動作不良を確認した。当該指示計を点検・修理。	2025/01/09	
2	5号機	サービス建屋(非管理区域)～大湊側ランドリー建屋(非管理区域)連絡通路階段室に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2025/01/08	
3	6号機	高電導度廃液系濃縮装置計器洗浄操作をしたところ、洗浄完了後も洗浄水供給元の濃縮廃液系シール水タンク液位が下降していることを確認した。調査の結果、高電導度廃液系濃縮装置蒸発缶液位計洗浄弁にシートパスの発生を確認。当該洗浄弁を交換。	2024/12/21	
4	6号機	原子炉建屋計測設備点検において、格納容器雰囲気モニタ系校正用水素ポンベの取付をしたところ、圧力調整器の指示値が下降していることを確認した。圧力調整器からの微少な漏えいが原因と推定。当該圧力調整器を交換。	2024/11/30	
5	6号機	残留熱除去系の弁点検において、残留熱除去系ポンプ吐出ライン逆止弁(A)浸透探傷検査を行ったところ、当該逆止弁に軽微な傷を確認した。原因を調査し対応を検討。	2025/01/08	
6	7号機	第一ガスタービン発電機車共用(B)が、起動操作をしていないにも関わらず運転していることを確認した。運転状態に異常がないことを確認し停止。当該事象の原因を調査。	2025/01/09	
7	7号機	中央制御室において、屋外監視モニター盤に熱感知カメラ映像が映らないことを確認した。ただちに現場を確認し炎や煙のないことを確認済み。当該事象の原因を調査。なお、事象発生直後から炎感知器による代替監視を行っているため、火災監視に影響なし。	2025/01/09	